

飛翔

令和7年

3月号

微笑みと、
学びと。

海外企業視察特集

発行：(一社) 岐阜県経営者協会 青年経営者部会

海外研修先のヤンマー S・P 様では研修と視察を、タイ大塚製薬(株)では研修をさせていただきました。



ヤンマー S・P 様では、日本からタイへ進出された経緯を始め、タイ農家の収入が低く高齢化が進み、若者は都会へ流れていく現状や、政治と農業との関係などでは政府によるコメ農家への補助の有無でトラクター販売に影響を受ける状況等があり、その中においてコメ以外のサトウキビや野菜に対応したトラクターの開発を進めている等、とても興味深いお話を聞かせていただきました。

また、現地従業員の国民性として、温厚でゆったりした性格の良い点とその反面、争い事を避けたい思いから、従業員同士で改善点を指摘したり、計画を継続的に実行して行くことがなかなか難しいですが、将来は現地の従業員が自立して運営できる形を目指しているとの事でした。

工場も見学させていただきました。驚くほど綺麗で無駄のない生産ラインを拝見して、日々の改善で少しずつ良くしているとのお言葉が印象的でした。



次に、タイ大塚製薬様でお話を伺いました。大塚製薬は2つの大きな事業「医薬関連事業」「ニュートラシューティカルズ事業」が両輪となり世界の人々の健康に貢献する。として事業展開をしてきた事を伺いました。

今回は(ニュートラシューティカルズ事業)で大塚製薬が誇る『ポカリスエット』を海外で販路を広げるための活動について、商品特性を Dr に訴求する営業戦略や、健康志向の高まりに乗じてマラソン大会での試飲提供活動等、地道なマーケティングについてお話を伺いました。講師の正井氏のご講演で、日本と異なる文化の中で多くの挫折を経験したものの、他メーカーが趣向に合わせて味を変えている中、ポカリスエットは味を変えず、商品のアイデンティティを保持しながら、現地の仲間と力を合わせ結果を残される姿には大変刺激を受けました。

今回お伺いした2つの企業様には、大変素晴らしいお話を伺い、多くの学びを得ることができましたことをご報告いたします。

2 日目(バンコク市内・郊外観光)



3 日目(アユタヤ遺跡観光)



ゴルフ(ラムルッカ カントリークラブ/カスタータ ゴルフクラブ)

